

## 議案第25号関連資料

### あかし案内所の設置について

SDGsの基本理念に基づく「すべての人にやさしいまち 明石」を象徴する空間として、また、障害の有無、年齢、性別、国籍等にかかわらず誰もが安心して外出を楽しむことができるための拠点として、明石駅前に「あかし案内所」を設置します。

計画段階から多様な当事者からの意見を取り入れ、誰もが利用しやすい施設とするとともに、明石らしい情報発信、おもてなしの提供等を行っていきます。

#### 1 「あかし案内所」施設概要

##### (1) 運営開始日

2020年(令和2年)3月17日

##### (2) 施設の機能

①あかし案内所 ②みんなのトイレ ③子育てサポート室



#### 2 「あかし案内所」内の各施設について

##### (1) あかし案内所

明石で時間を過ごす、すべての人が、居心地の良さや過ごしやすさを感じられるような、観光案内だけではない総合的な「明石のまちの案内所＝あかし案内所」として運営。

特に、外出の際に支援が必要な方へのサポートや関係機関との連携を行うことで、これまで外出をあきらめてきた方に「案内所に行けば何とかなる」と思っていたような「すべての人にやさしいまち 明石」のシンボルとして運営。

- ① 運営時間：平日9時～19時 土日祝 9時～18時
- ② 運営者：明石観光協会
- ③ 手話、筆談、多言語対応等の多様なコミュニケーション手段による対応
- ④ 車いす・傘の貸出、希望者へのおむつの提供

##### 【施設・運営の特徴】

- ① ユニバーサル・ホスピタリティ研修の受講等を通じたスタッフの接客向上、おもてなしの提供
- ② 障害特性に応じたサービスの調整・提供等、専門性の高い対応が必要な場合には、専門機関(NPO法人ウィズアス)と連携
- ③ 市内ユニバーサルモデルルート の提案、飲食・宿泊・観光施設等のバリアフリー情報を提供
- ④ 館内外に分かりやすいピクトグラム、多言語表記で案内するほか、明石らしいイラストによる装飾、車いす利用者も利用しやすい高さのカウンターの設置  
西側出入口には自動音声案内を設置し、館内に触知案内板を設置



## (2) みんなのトイレ

誰もが利用しやすいユニバーサルデザインの公共トイレを設置

- ① 供用時間：7時～23時
- ② 設置・管理者：明石市（明石観光協会に日常管理を委託）
- ③ 男性用（小便器4台、個室2室）、女性用（個室3室）、多目的トイレ（1室）を設置
- ④ 男性・女性用トイレに1室ずつ、車いす使用者やオストメイトの方が利用可能な広い個室を確保

### 【施設の特徴】

- ① 男性用・女性用・多目的トイレの場所を知らせる音声案内をトイレ入口付近に設置
- ② 多目的トイレには、自動ドア、多目的ベッド、高さの異なる荷物掛けフック等を設置し、どなたでも利用できる旨を表示

## (3) 子育てサポート室

授乳室、おむつ交換台等を備えた子育て世代にやさしい空間を整備

- ① 供用時間：平日 9時～19時、土日祝 9時～18時
- ② 設置・管理者：明石市（明石観光協会に日常管理を委託）
- ③ 授乳室、おむつ交換台、調乳用温水器、キッズトイレを設置

### 【施設の特徴】

- ① 男性がミルクをあげることができ、子どもと一緒に座れるソファを設置
- ② 授乳に付き添う子どもが退屈しないよう、絵本を置いた本棚を設置

## 3 整備費用（見込み）

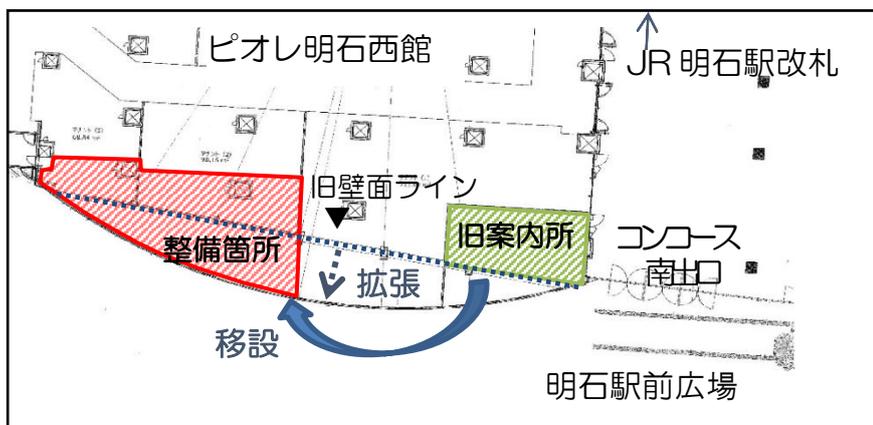
あかし案内所	39,300 千円	
トイレ・子育てサポート室	62,255 千円	
合計	101,555 千円	うち、国補助金 23,000 千円 (別途、観光協会へ国補助金 10,450 千円)

## 4 補正予算

補助率の高い国補助金を活用すること及び補助対象経費の減額による補正

歳入	・旅行環境整備事業費補助金（補助率 1/3）	現計 30,600 千円→補正後 0 千円
	・観光振興事業費補助金（補助率 1/2）	現計 5,000 千円→補正後 28,000 千円
市債	・ユニバーサルデザイン施設整備事業債	現計 66,200 千円→補正後 75,500 千円

(整備箇所)



(平面図)

